

都市再生整備計画 事後評価シート
寝屋川公園駅周辺地区

令和7年4月

大阪府寝屋川市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	大阪府	市町村名	寝屋川市	地区名	寝屋川公園駅周辺地区			面積	56ha
交付期間	令和元年度～令和5年度	事後評価実施時期	令和6年度	交付対象事業費	5245.9百万円	国費率	0.5		

1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名							
	基幹事業	【道路】市道打上南町打上高塚町1号線、市道太秦元町打上元町1号線 【地域生活基盤施設】寝屋川公園駅西側広場 【誘導施設:教育文化施設】小学校(施設一体型小中一貫校)、中学校(施設一体型小中一貫校)								
	提案事業	-								
	当初計画から削除した事業		事業名	削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
	基幹事業	-								
	提案事業	-								
新たに追加した事業		基幹事業	-							
		提案事業	-							
交付期間の変更		当初	-			交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響				
		変更	-							

指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
		基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
指標1*	%	38.1 (16.1)	H29	49.2 (22.8)	R5	-	53.2	○	あり - なし -	施設一体型小中一貫校の整備により、教育環境(特色ある教室や開放的な学習空間など)の向上に寄与したものと考えられる。	-
指標2*	%	22.9 (17.0)	H29	35.6 (28.1)	R5	-	49.4	○	あり - なし -	歩道の拡幅整備、駅前広場整備、施設一体型小中一貫校の整備等により、歩行者の安全性の向上に寄与したものと考えられる。	-
指標3*	%	31.7 (23.3)	H29	41.1 (29.9)	R5	-	41.8	○	あり - なし -	駅につながる寝屋川公園駅前線の整備に加え、寝屋川公園への動線の確保、駅前広場の整備による利便性や魅力的な空間形成の向上に寄与したものと考えられる。	-
指標4	人	6,929	H29	6,929	R5	-	7,553	○	あり - なし -	関連事業の土地区画整理事業の完成による土地利用(住宅・店舗・病院等)や施設一体型小中一貫校の整備、魅力ある駅前広場の整備などのまちづくりにより地区内の人口が増加したものと考えられる。	-
※指標1～3について、算出根拠となる市民意識調査における回答の選択肢が令和5年度調査では変更されている(「どちらでもない」の選択肢がなくなっている)。このため、事後評価にあたっては、指標1～3の従前値及び目標値を「どちらでもない」の選択肢が無かった場合の値に換算して評価を行った。(上段:換算後の値、下段:換算前の値)											

指標	単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期
		基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
その他の数値指標1	人	1,356	H29	/	/	-	1,580	/	/	子育て世代においては、特に施設一体型小中一貫校の整備による教育環境の向上により、人口の増加に寄与したものと考えられる。	-

4) 定性的な効果発現状況

5) 実施過程の評価	実施内容		実施状況		今後の対応方針等
	モニタリング	官民連携による取組	持続的なまちづくり体制の構築	実施内容	
		施設一体型小中一貫校実施計画・建設方針等に係る説明会(平成28年12月～令和3年7月)計39回実施	都市再生整備計画に記載し、実施できた	都市再生整備計画に記載し、実施できた	令和5年度に寝屋川市立全中学校区に設置した学校運営協議会において、委員(保護者・地域・学校等)への学校運営等に関する意見聴取を行うなど、地域とともに学校運営の充実を目指す。
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	
			都市再生整備計画に記載し、実施できた	都市再生整備計画に記載し、実施できた	
			都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した	
			都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった	

